
令和7年度 多文化フィールドスタディー

目

次

1. 多文化フィールドスタディー概要
2. 多文化フィールドスタディーの
目的及び成果
3. 留学派遣期間

1. 多文化フィールドスタディー概要

事前学習・海外実習・事後学習を通し、様々な異文化現場での調査・研究や課題の遂行能力を養わせる。春学期に、研究テーマの設定、テーマに関する知識や情報の収集、研究計画書やアンケート・インタビュー項目の作成、異文化における調査スキルの習得などの方法論を重点的に学習する。

夏季休暇期間中には、同行の担当教員の指導を受けながら海外で検証する(1週間程度)。秋学期には、海外での調査結果に関するプレゼンテーションを行い、研究報告書を作成・提出する。

2. 多文化フィールドスタディーの目的及び成果

フィールドワーク体験を通じて現地感覚を持ち、日本とアジア地域をつなぐことができる人材育成を目指している。

具体的には、

- ①自ら研究課題を選定する力、
- ②自文化と異文化の差異を見極める力、
- ③現地社会を理解する力、
- ④あらゆる問題に果敢に挑戦する力、
- ⑤さまざまな失敗を克服する力、
- ⑥獲得した資料を分析する力、
- ⑦大勢の前で堂々と発表できる力を高めることを目標とする。

3. 留学派遣期間

実地調査先	出国日	帰国日	派遣人数
ベトナム	8/17	8/26	2
インドネシア	8/26	9/7	11
フィリピン	9/3	9/14	2
韓国	9/9	9/16	3